

1 一度始まれば終わらない戦争

ロシアがウクライナに侵攻を始めてから既に2年以上が経ちました。世界各国がロシアに経済制裁を課した時は、やがて終わるのではないかと考えていましたが、それは甘い認識に過ぎませんでした。誰も望む人はいないはずなのに、戦争の引きがねは世界中至る所に存在することを私たちは思い知らされました。

さらに、イスラエルによるガザ地区攻撃に至っては、何ともいえない感情が湧いてきます。第二次大戦中、ナチス・ドイツによるアウシュビッツ収容所に代表されるホロコースト（大虐殺）、ユダヤ民族に対する偏見や差別が生んだ最悪の事態でした。スティーン・スピルバーグ監督の「シンドラーのリスト」を見た際、人間は、同じ人間にここまで残虐なことができるのかと、本当に胸が苦しくなったことを覚えています。

しかし、そのユダヤの民が建国したイスラエルが、ガザ地区の人々にしている攻撃は同じことには思えません。そして、誰も止めることができない、この状況をどう捉えたらよいのでしょうか。

2 人権感覚を研ぎ澄ます

私たちにできることはどんなことなのでしょう。その一つとして、身近な所に目を向けることはどうでしょうか。玉東町にはウクライナから避難してきた複数の家族が暮らしていて、子どもたちは学校にも通っています。勿論、彼らには名前があります。報道では、毎日何名、何十名死亡などと

流れますが、その人たちにもちゃんと名前があります。単なる数字ではなく、一人ひとりが生きていた人間であることを忘れてはなりません。自分たちの近くに避難している人たちがいる、という現実に触れることで、戦争や紛争が当たり前の日常に慣れてしまわないように、常に自分自身の人権感覚を研ぎ澄ましていきたいと思います。



おうちで食べたい給食レシピ！ 「ハッスル丼」



2人分量

ごはん…………… 400g
豚肉…………… 100g
たまねぎ（薄切り）…………… 70g
にんじん（短冊切り）…………… 20g
糸こんにゃく（5cm程度）…………… 50g
ねぎ（小口切り）…………… 30g
しょうが（すりおろす）…………… 1g
油…………… 小さじ1
塩…………… ひとつまみ
こしょう…………… 少々
砂糖…………… 小さじ1
こいくちしょうゆ…………… 大さじ1
みりん…………… 小さじ1
片栗粉…………… 適量

【作り方】

- ① フライパンに油をしいて、豚肉、塩、こしょう、しょうがを入れて、豚肉の色が変わるまで炒める。
- ② ここんにゃく、にんじん、たまねぎの順に入れ、炒める。
- ③ 野菜に火が通ったら、ねぎを入れて、砂糖、こいくちしょうゆ、みりんを入れる。
- ④ 野菜からの水分が多いようなら、水溶き片栗粉でとろみをつける。

ひとくちメモ

暑くて、食欲がない！というときにおすすめの献立です。豚肉とねぎは疲労回復のためのベストコンビなので、夏バテ中の方にもいいですよ。もっと、パンチがほしいという方は、にんにくを入れたり、ラー油を入れたりするアレンジもおすすめです。

文芸広場

肥後狂句
たまがった キャベツはやめてモヤシ買う 石原かわせみ
たまがった 都知事選での掲示板 池田 茜
たまがった AI進化無限大 高木せいや
たまがった レンジの中が燃えよった 井上りんどう
もう慣れた 化粧落とした素顔にも 池上 沢庵
もう慣れた 一人暮らしも乙なもん 瀬上 歌子
ほらみれ 一つの嘘が命取り 二瀬 桔梗
ほらみれ 自慢が我が身貧下げる 福永すみれ
ほらみれ 慣れんヒールは履くで無ア 庄山 道草

かなしき原俳句会
城跡に雲のあふるる梅雨晴間 貞子
濁流の逆巻く様や梅雨最中 誠一
夫婦してペットロスかな梅雨に入る 明
雨音の溜まりし小舟夏薊 康子
故里は同姓多し青田風 弘子

菊水俳句会
炎天の日々に負けじと水かぶる 嶋田 俊一
梅雨冷えに肩の疼きや心寒 本田美穂子
猛暑ゆえ己を許す怠け癖 池田 松子
親燕追って空へと燕の子 宮中 康雄

みんなの広場

七夕の飾りつけ



6月21日昼、和水町役場1階ロビーに菊水ひまわり園の年長児が七夕の飾りつけをしてくれました。「はしるのはやくなりますように」「おかねをたくさんかせぎたい」「いつもよりママのごはんがおいしくなりますように」などなど。みんなの願い事がかないますように！

和水町公民館図書室だより

問 中央公民館図書室 ☎0968・86・2022
三加和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時（年末年始除く） 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

暑い夏の日差しは肌にダメージを与え、ほおっておくとシミ、しわなど大変な事になります。そこで、今月はMEGUMIさんが出版されている美容・メンタル本の紹介です。MEGUMIさんは見た目に対する容赦ないコメントに悩まされ一念発起したくさんの美容法を試されたそうです。全てを挑戦するのは無理ですが夏の日差しで弱った肌に少しでも試してみませんか？



「キレイはこれでつくれます」
MEGUMI
(ダイヤモンド社)

キレイになって自分をもっと好きになる！女性は、多様な立場を引き受けながら生きている感情的な生き物。日々がんばっているみなさんが、この本で出逢った美容法をきっかけに美容が習慣化され、人生が明るく輝くことを心から願っています。（まえがきより）



「心に効く美容」
MEGUMI
(ダイヤモンド社)

どんなにキレイな服を着てメイクをしても、心がくすんでいては、本当に美しいとは言えません。元気がないときにおすすめなのは、心の外側からのアプローチ。気力だけで元気になるのはやめて、動き出してみること。美容をすると確実にポジティブな変化が起きるし、メンタルもケアすれば確実に変わります。（おわりにから）